



かるかる

2018年 **9** 月 vol.276

康本雅子

ワークショップ

- ①親子向け
- ②一般向け



8/25
締切

9/9(日) @北九州芸術劇場 創造工房

井手茂太

ダンスワークショップ
&ショーイング

8/31
締切



9/13(木)~16(日) @北九州芸術劇場 創造工房

9/16(日) ショーイング @リバーウォーク北九州周辺

夕暮れダンス

ちよいとごめんよ、
じゃまするよ2018



9/23(日) @リバーウォーク北九州1F

昭和館

で、ダンスに魅せられて

『グレイテスト・ショーマン』
『レ・ミゼラブル』 上映

&

9/9(日) ダンスパフォーマンス



9/8(土)~21(金) @小倉昭和館

森下真樹

「ベートーヴェン交響曲第5番
『運命』 全楽章を踊る」



©bozzo

9/22(土)・23(日) @北九州芸術劇場 小劇場

ダンスダイブウィーク
Dance Dive Week



十人十色のダンスを十人十色の楽しみ方ができるように、多様なプログラムを短期間でお届けする、年一度のダンスフェスティバル、ダンスダイブウィーク。全く異なる個性を持ったダンサーが集まり、老若男女どんな人でもダンスにふれることが出来るプログラムを揃えています。お好きなプログラムで心ゆくまでダンスをお楽しみください！

2018 **09.09** SUN > **09.23** SUN

お問合せ：北九州芸術劇場 093-562-2655 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11



会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	九州交響楽団 第65回北九州定期演奏会	1(土)	15:00 14:00開場	一般 ¥3700 学生(小~大学生) ¥1100 ※対象:小学生以上	九響チケットサービス 092(823)0101
	市制55周年記念 第53回年長者の祭典	3(月)	14:00	無料 ※要事前申込	北九州市保健福祉局長寿社会対策課 093(582)2407【中村】
	北九州歌謡フェスタ	16(日)	10:15 10:00開場	無料	為末歌謡教室 093(583)1991
	北九州市制55周年記念 トリエステ・ヴェルディ歌劇場&北九州シティオペラ共同制作 オペラ「ランメルモールのルチア」	29(土)~ 30(日)	15:00 14:00開場	プレミアム席 ¥15000 S席 ¥10000 A席 ¥8000 B席 ¥6000 C席 ¥4000 学生席 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※学生は小~大学生(各種学校含む)	特定非営利活動法人 北九州シティオペラ 080(1765)3478
中劇場	2018年度小倉北区文化祭参加 ほほえみさん ため息さん こんにちは	17(月)祝	14:00	大人(中学生以上) ¥1000 子ども(4歳~小学生) ¥500 ペア ¥1300 ※ペアチケットは大人・子ども組合せ自由	黒田バレエスクール 093(571)6718【くみこくらだ】
	秋の交通安全運動キャンペーン 交通事故防止コンサート	20(木)	14:30	無料	小倉北区交通安全推進協議会 093(582)3339
	北九州ミュージックプロムナード2018 スペシャルライブ北九州Revival	22(土)	14:00	¥2000	北九州ミュージックプロムナード実行委員会 093(871)8882
	が~まるちょばサイレントコメディ JAPAN TOUR 2018	23(日)祝	17:30	¥5500	株式会社キョードー西日本 092(714)0159
	北九州市民劇場9月例会 劇団青年座「横濱短篇ホテル」	28(金)	18:30	会費	北九州市民劇場 093(541)0075
		29(土)~ 30(日)	13:30		
		10/1(月)	13:30 18:30		
		10/3(水) ~4(木)	13:30		
		10/5(金)	12:30		
	小劇場	5人のギターリストによるスペイン音楽の夕べ	1(土)	19:00	一般 ¥3000 学生(小~大学生) ¥2000 ※当日各 ¥500増
第8回東日本大震災復興支援チャリティーコンサート ~熊本地震・大雨災害にも復興支援を~		2(日)	14:00	一般 ¥1000 高校生以下 ¥500 ※小学生未満路上観覧無料	チャリティーコンサート実行委員会(事務局) 080(4277)9179
杉岡寿子ピアノ教室発表会		16(日)	14:00	無料	090(7236)1922【杉岡】
DDW2018 森下真樹「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」 時代を牽引する4人の振付家が1人のダンサーを通して描き出す「運命」。		22(土)~ 23(日)祝	14:00	一般 ¥3000 ユース ¥1500 高校生(的)チケット ¥1000 ※対象:小学生以上 ※両日アフタートークあり ※「石川直樹 この星の光の地図を写す」展開連企画	北九州芸術劇場 093(562)2655
第3回 みんなで歌おうコンサート		25(火)	15:00	¥1000	一般社団法人 北九州シニア応援団 093(965)6080
第3回 THEのどじまん~超~		30(日)	13:30	¥1000	ジーアイエヌエンタテインメント合同会社 093(287)4979
その他	北九州芸術工業地帯 三宜楼公演「うろきんさ」 優美な百畳間がダンス・音楽・芝居の交錯する摩訶不思議な空間に大変身!	15(土)~ 16(日)	18:30	¥3500 (春帆楼特製 美味(ミニ)楼弁当付き) ※小学生未満路上観覧無料(託児なし) ※会場:三宜楼 百畳間(門司区清滝)	北九州芸術劇場 093(562)2655

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
北九州市立大学・九州工業大学合同写真展 写真	5(水)~11(火)	無料	北九州市立大学北方キャンパス写真部 080(6419)1176
第4回フェイスブック九彩会 絵画	12(水)~18(火)	無料	フェイスブック九彩会 090(9582)1146
第69回(平成30年度)小倉北区民美術展会員・会友展	20(木)~25(火)	無料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
アズ漫画・イラスト展 幽玄なる和の世界へ	9/26(水)~10/2(火)	無料	アズ漫画研究会 093(602)9648

八幡東 北九州市立響ホール  

〒812-8501 北九州市東区平野1-1-1 電話093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際村交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第14回 マラソンコンサート	2(日)	10:30	無料 ※未就学児同伴で来場希望の方は、お問い合わせください ※全席自由	北九州国際音楽祭 市民企画委員会事務局 080(2732)2532
川久保賜紀×遠藤真理×三浦友理枝 ドビュッシー:ピアノ三重奏曲 ト長調 ほか	8(土)	15:00	一般 ¥3000 25歳以下 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
CONCERT響2018「縦横無尽」 ラプソディインブルー、シテール島への船出、フルートとハープの為のソナタ ほか	9(日)	15:30	一般 ¥2000 学生(小~大学生) ¥1000 ※当日各 ¥500増 ※全席自由	北九州音楽協会 080(5286)0512【中】
アーツスタッフ養成講座(第3回) ホスピタリティ・カスタマーサポート研修~車いすユーザーサポート~	11(火)	①10:00 ②13:30	資料代 ¥756	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
森野由み ソプラノリサイタル Prologue ~ with Gratitude ~ 感謝 メンデルスゾーン:「真夏の夜の夢」より“子守唄” ほか	29(土)	15:00	一般 ¥3000 会員(大学生) ¥2500 ※高校生以下無料 ※全席自由	森野由みさんを支援する会 080(9792)6268【中村】

門司 出光美術館(門司)  

〒812-8501 門司区東港町2-3 電話093(332)0251 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 門司港駅 徒歩8分
 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
祈りのかたち—仏教美術入門 仏画や仏像など各時代の仏教美術作品を一堂に。ルオーの油彩画も展示	開催中~9/2(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
花鳥の彩り—雪舟と江戸絵画 絵画や工芸作品を通して、花鳥が織りなす魅力をご紹介します	9/7(金)~11/4(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	9(日) 23(日)祝	①11:00 ②14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 旧門司税関  

〒812-8501 門司区東港町1-24 電話093(321)4151 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
1階	門司港レトロJAZZストリート2018	2(日)	12:00~16:30	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	シボリコミュニティ北九州藍染展	8/31(金)~9/5(水)		無料 ※9/5(水)は15:00まで	
	みちべの彩	9/26(水)~10/2(火)		無料 ※9/26(水)は13:00から、 10/2(火)は16:00まで	

門司 門司港レトロ展望室 

〒812-8501 門司区東港町1-32 電話093(321)4151 10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページをご確認ください)、入館は閉館30分前まで 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:フタリポッティ(sax 近藤タケユキ、pf 渡辺大樹)	8(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 

〒812-8501 門司区老松町3-2 電話093(321)2907 9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第10回門司シネマフェスタ「35ミリフィルムで上映する懐かしの喜劇映画」 1(土)大誘拐、喜劇・女は男のふるさとヨ 2(日)駅前旅館、本日休診	1(土)~ 2(日)	10:00	一日券前売 ¥1000 一日券当日 ¥700 ※前売は小さなお弁当付き ※中学生以下無料	門司市民会館 093(321)2907

門司 旧大連航路上屋  

〒812-8501 門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
2階多目的ホール	門司港レトロミュージックフェスティバル2018 15(土)NAOMIトリオ 16(日)近藤タケユキカルテット、松山彩夏バンド 17(日)HOUSE224デュオ、ブルーリスクインテット	15(土)~ 17(日)祝	14:00~ 16:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	マンズリーシアター 上映作品「逃走迷路」 1942年アメリカ 監督:アルフレッド・ヒッチコック	23(日)祝	14:00~ 16:00	無料	
	海峡寄席 出演:ざんなん落語の会	23(日)祝	14:00~ 15:30	無料	

門司 松永文庫 

〒812-8501 門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) 電話093(331)8013 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
松永文庫企画展「平和を願う戦争映画資料展」	7/11(水)~10/14(日)	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港美術工芸研究所 

〒812-8501 門司区東港町6-72 港ハウス2F 電話093(322)1235 10:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
常設展 油彩画・日本画・彫刻・染色など、約50点を展示します。	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 **アルモニーサンク北九州ソレイユホール** etc. 小倉北 区大手町12-3 093(592)5405 公演によって異なります
 小倉北 区小倉駅「徒歩30分」 小倉北 区西小倉駅「徒歩15分」 小倉北 区ソレイユホール・ムーブ前「徒歩1分」
 休年未年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	キエフ・クラシック・バレエ「眠れる森の美女」～全幕～ 夏の思い出は、舞台上に並ぶ美しいバレリーナたちと	2(日)	13:00	全席指定 ¥4500 ※対象:4歳以上	CARAVAN(キャラバン) 092(732)8858
	Hiromi Go Concert Tour 2018 - Urban Velocity - UV	3(月)	18:30	全席指定 ¥7500 ※対象:3歳以上	(株)鈴木企画 092(285)4864
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:増田明美(スポーツジャーナリスト)	9(日)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	Viva! オルガン ～パイプオルガンの魅力をタップリと～	17(月)祝	15:00	大人 ¥1000 学生 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	フォレスタコンサート in 北九州 「歌い継ぎ、語り継ぐ、たおやかな日本のこころ」	23(日)祝	14:00	全席指定 ¥5800 ※対象:小学生以上	九州労音 0952(26)2351

小倉北 **北九州国際会議場** etc. 小倉北 区北浅野3-9-30 093(541)5931 9:00～22:00(変動あり)
 小倉北 区小倉駅「徒歩10分」 休年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール他	第25回北九州将棋フェスティバル 市民参加型の将棋イベントとして開催	16(日)	9:30～ 17:10 (予定)	無料 ※有料イベントあり、詳細は お問い合わせください	北九州将棋フェスティバル 実行委員会 093(511)6800

小倉北 **北九州市漫画ミュージアム** etc. 小倉北 区北浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 093(512)5077
 11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで) 小倉北 区小倉駅「徒歩2分」 休火曜日、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	新海誠展 -「ほしのこえ」から「君の名は。」まで- 気鋭のアニメーション作家・新海誠の創作の秘密に迫る企画展	7/21(土)～9/24(月)休		一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 [常設展セット券] 一般 ¥1200 中高生 ¥600 小学生 ¥300	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示室	海峽マンガ合戦～九州ブロック 鈴見敦～ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ	7/14(土)～9/14(金)		無料 常設展示場が必要	
常設展示室	原型師・岩倉圭二展 地元出身・在住のフィギュア原型師の作品と制作過程を紹介	8/4(土)～11/15(木)		無料 常設展示場が必要	
常設展示室	漫画スクール ①人物の描き方(ポーズや動き) ②★漫画スクール上級編(作画編)	①2(日) ②23(日)祝	13:00～ 16:00	無料 常設展示場が必要 ※対象:①小学3年生以上、②高校生以上 ※当日各先着20名	
常設展示室	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます	9(日) 29(土)	13:30～ 16:30	無料 常設展示場が必要 ※当日各先着20名、途中参加可	
常設展示室	マシーネンクリーガー第4回北Q州展示会 北九州出身の造形作家・横山宏の作品に基づく模型公募展	15(土)～17(月)祝		無料 常設展示場が必要	

小倉北 **北九州市立小倉城庭園** etc. 小倉北 区城内1-2 093(582)2747 9:00～18:00(4月～10月) 入館は閉館の30分前まで
 小倉北 区小倉駅「徒歩15分」 小倉北 区西小倉駅「徒歩10分」 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	武将のたのしみ ～利休・三斎・織部とつながる松井家の茶の湯～ 細川家筆頭家老である松井家が守り続けた茶道具を紹介します。	9/16(日)～11/18(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室	表千家親子体験茶会 和室での所作、和菓子や抹茶のいただき方を親子で学ぶ茶道体験です。	2(日)	10:00 11:00 13:00 14:00	大人 ¥500 中学生以下 ¥300 (入館料込) ※対象:4歳以上	
書院棟	秋のジャズナイト ライトアップした庭園を鑑賞しながら、ジャズを楽しみます。	8(土)	18:00	¥1500 (入館料込、呈茶付)	
和室・書院棟	開館20周年記念市民茶会 小倉城庭園開館20周年を記念して行われる秋のお茶会です。	23(日)祝	9:00	一般 ¥1800 小中学生 ¥1000 (薄茶二席・入館料込・お土産付)	

小倉北 **北九州市立こども文化会館** (併設津市民センター) etc. 小倉北 区下道津4-3-2 093(592)4152 9:00～17:00
 小倉北 区小倉特別支援学校「徒歩1分」 小倉北 区下道津「徒歩5分」 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオの一む 「ちびまる子ちゃんの地震を考える」「アニメ世界名作劇場⑤トム・ソーヤの冒険」	9(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
図書室	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	22(土)	14:00	無料	

小倉北 **北九州市立男女共同参画センター・ムーブ** etc. 小倉北 区大手町11-4 093(583)3939 9:30～21:30 小倉北 区西小倉駅「徒歩15分」
 小倉北 区ソレイユホール・ムーブ前「徒歩1分」
 休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	服部歌謡教室合同発表会 カラオケ発表会	2(日)	10:00	無料	服部歌謡教室 093(931)7858
	コール北九州創立20周年コンサート 合唱の演奏会	22(土)	14:30	一般 ¥1000	混声合唱団「コール北九州」 093(881)8973【瀬川】
	ヤマハ ピアノ・エレクトーン個人発表会 ピアノ・エレクトーン個人発表会	23(日)祝～ 24(月)休	11:00	無料	株式会社ヤマハミュージッククリエティング小倉店 093(531)4342【山下】

小倉北 北九州市立美術館分館 所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画「年末年始および館内整理日」画「有料」

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
石川直樹 この星の光の地図を写す 極地や8000メートル峰など世界をフィールドに活躍する写真家、石川直樹の個展。初期から近作までを展覧	9/8(土)~11/4(日)		一般 ¥1100 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※前売り及び20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大生 ¥400 小中生 ¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215
アーティストトーク 講師:石川直樹	29(土)	14:00~15:30	無料 ※要事前申込 ※会場:西日本工業大学小倉キャンパス講義室(小倉北区室町)	

画小倉北区城内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分
 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

小倉北 北九州市立文学館

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
北九州市立文学館第26回特別企画展「まど・みちおのうちゅう」 詩人のまど・みちおの生涯を創作ノート、日記、絵画などの資料で紹介いたします。	開催中~9/17(月)祝		一般 ¥500 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505
「まど・みちおのうちゅう」 展示解説 まど・みちおについて、展示資料を紹介しながら学芸員が解説します。	8(土)	14:00~14:40	無料 観覧料が必要	

画小倉北区城内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画「年末」

小倉北 北九州市立松本清張記念館

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示企画室	開館20周年記念 特別企画展「清張オマージュ展」 清張から創作の情熱を得たアーティストによるオマージュ作品を紹介。	7/21(土)~10/31(水)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761
ホール	西日本工業大学とのコラボ企画 大学生のアイデアで松本清張記念館開館20周年を祝います。	9/1(土)~10/31(水)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	

画小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 画「小倉駅」徒歩7分 画「不定休」

小倉北 小倉井筒屋

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
小倉新館7階 大画廊・小画廊	黄金逸品展 黄金色に輝く仏像や仏具、純金製美術品・工芸品などを紹介する。	8/31(金)~9/3(月)	無料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521
新館7階大画廊	~優しさにつつまれて~ アントワーク・アンリ来日絵画展	5(水)~11(火)	無料	
	斜森博行 ステンドグラス・グラスジュエリー展 アールデコ、キュビズムなどすぐれた生活美学のデザインをステンドグラスに表現。	12(水)~18(火)	無料	
	~新しい風~ 中島潔 版画展 郷愁を誘う童画や、儂げな女性画などの版画作品を展示。	19(水)~25(火)	無料	
	~遊牧民の絨毯~ キリム&ギャッペ キリム絨毯を中心にトルコ石やガラス工芸品などを紹介。	9/26(水)~10/2(火)	無料	
新館7階小画廊	~世界で活躍する猫の絵描き~ 高橋行雄 絵画展 アートとして猫の絵を描いた作品を紹介。	5(水)~11(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	現代人気作家による 魅惑のガラス絵展 現在活躍している作家や物故作家のガラス絵の作品を展示。	12(水)~18(火)	無料	
	~月に魅せられて~ 小山内愛美 日本画展 秋田県の自然に魅せられ、生命力をテーマに制作した作品を展示。	19(水)~25(火)	無料	
	日本刀展	9/26(水)~10/2(火)	無料	

小倉北 水環境館

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール 多目的	「歌とピアノの奏べ」 歌 酒井京子 ピアノ 湯田美津子	5(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン 加来洋子 ピアノ 湯田美津子	19(水)	14:00	無料	

画小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00
 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画「年末年始」

小倉南 小倉南生涯学習センター

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州高専吹奏楽部 サマーコンサート	15(土)	18:00	無料	北九州工業高等専門学校吹奏楽部 093(964)7333
	吟詠コンクール	30(日)	9:30	無料	
コナミホール	第44回(平成30年度)小倉南区文化祭小倉南美術協会展 日本画(水墨画を含む)・洋画・書・写真・工芸	23(日)祝~30(日)	9:00~17:00 ※30日は15:00まで	無料	小倉南美術協会事務局 093(452)3082

画小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企数中学校前」徒歩2分
 画「モノレール」北方駅」徒歩12分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

小倉南 平尾台自然の郷

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ニョロ先生と平尾台のいきもの探し 爬虫類・両生類を中心に観察しながら、専門家と一緒に園内と周辺を散策します。	17(月)祝	10:00~12:00	¥200 ※対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) ※要事前申込(定員40名) ※服装:長袖・長ズボン・手袋・長靴	平尾台自然の郷 093(452)2715
ヘビとトカゲのドキドキ標本展 ヘビとトカゲの標本を展示します。	17(月)祝	13:00~16:00	無料	

画小倉南区平尾台1-1-1 画093(452)2715 画9:00~17:00(3月~11月) 画「小倉南IC」約20分
 画「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 画「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)」

若松 若松市民会館 

所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00
 画「若松駅」徒歩1分 画「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 画年末年始 画110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	菅原道真公と若松庭屋天神 講演会	9日	14:00	¥500 ※高校生以下無料	若松に玄関をつくる会 093(771)9218【家次】
	北九州市立高須中学校第19回定期演奏会 吹奏楽	23日祝	14:00	無料	北九州市立高須中学校 093(741)2310

若松 現代美術センター CCA北九州 

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画093(695)3691 画10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 画市営バス「学研都市ひびきの」徒歩3分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	CCA 20+プロジェクト ルアンサック・アヌワトウィモン展 オープニングレセプション	29日	14:00~16:00	無料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター) 

所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	夏企画展~机の上のイノベーション~たのしい文房具の世界展 オドロキ先端文房具から、なつかしい文房具も展示します。	7/14(土)~9/30(日)	大人 ¥500 小人(小中学生) ¥250 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411


八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー 

所八幡東区西本町1-20-2 画093(661)9130 画10:00~18:00
 画「八幡駅」徒歩5分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	古布手作り人展 主催 松家ノ子 (谷口美智子)	7日	12:00~17:00	無料	090(2088)2366【谷口】
		8日	10:00~16:00		
	フリーマーケット 主催 鶴亀塾	9日	11:00~16:00	無料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130


八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館) 

所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分
 画年末年始、6月下旬(約1週間) 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先	
企画展	堀切辰一コレクション襦袢 夏の装い~涼しく過ごす知恵と工夫~  絹や麻の単衣の着物や、木綿の浴衣など、夏の着物を紹介します。	開催中~9/24日休		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011	
				大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり		
夏の特別展	へんてこモンスター ~海から始まったその軌跡~ 大昔と今の奇妙な形や生態を持つ生物(現生・化石標本)を500点以上展示	開催中~9/24日休	2日 9日 16日 23日祝	①11:00 ②14:00 要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要		
						夏の特別展関連イベント「タッチプール」 ヒトデやウニなどの生きた海の生物とふれあうことができます。
						夏の特別展関連イベント「ギャラリートーク」 特別展会場で学芸員が奇妙な生きものの不思議を解説します。
						夏の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」 照明を落とした夜の博物館を探検しよう!
歴史講演会	「世界遺産 シリア・パルミラ遺跡の過去と現在」 講師: 榎原考古学研究所 技術アドバイザー 西藤清秀氏	8日	13:30	資料代 ¥500 ※小学生以下は保護者の参加が必要		
	ジオハイキング「生命の進化をたどるミニ・ジオハイキング」 生命の進化を楽しみながら学び、北九州の大地の素晴らしさを紹介する。	16日	13:30	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)		

八幡東 北九州市立児童文化科学館 

所八幡東区桃園3-1-5 画093(671)4566 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プラネタリウム	星の観望の夕べ  プラネタリウム観覧後、夏の星空を望遠鏡で観察します	15日	19:00~20:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、1時から電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
大ホール	サイエンスショー ドライアイスを使って-80℃の世界	16日	14:00~14:50	無料	
館前広場	第45回わくわくサイエンスキッズ2018 身近な科学やものづくりの楽しさを体験・ミニSL体験乗車もあります	30日	10:00~15:00	無料	

八幡西 北九州市立子どもの館 

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画093(642)5555 画10:00~19:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画9/3、19

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール	わらべの日 みんなで学ぼう!救命救急教室 北九州市消防音楽隊の演奏や、救急について親子で学び体験できる教室です	9日	13:00~15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111(代) 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場
画「黒崎駅」隣接 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	彫金展 アトリエ玻璃の大野真沙代さんの作品を展示。	8/28(火)~9/2(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	小石神側 文窯 鹿谷敏文 作陶展 一磁の器たち	4(火)~9(日)	無料	
	~日本美術界巨匠による木版色紙~ 薬師寺「散華」展	11(火)~16(日)	無料	
	~西洋の美~ ヨーロッパアンティーク展 ガラス芸術の至宝と言われるガレやドームの作品を展示	18(火)~23(日)祝	無料	
	中島光晴 書と柿渋染め展	25(火)~30(日)	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00~22:00
画「黒崎駅」徒歩10分 画(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
画北九州都市高速「黒崎IC」5分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	黒崎96の日 三遊亭歌之介独演会	6(木)	17:00	¥1000 ※対象:3歳以上 ※全席自由	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	平成30年度高文連北九州地区音楽会	16(日)	10:00	無料	福岡県立ひびき高等学校 093(881)2355【花田】
	平成30年度八幡西区シニアふれあいまつり	23(日)祝	9:30	無料	八幡西区シニアクラブ連合会 093(642)1645【原】
	第20回三絃九重会三味線演奏会	24(月)休	12:30	無料	三絃九重会 093(653)3513【山口】
	山崎まさよし BANQUET	30(日)	18:00	一般 ¥7500 友の会 ¥7000	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
中ホール	Dance School loves Show time vol.1	1(土)	13:30	¥990	ダンススクールes 080(3950)3462【中村】
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	7(金)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	いけ花池坊巡回講座	9(日)	10:00	無料	いけ花池坊八幡支部 090(2503)1870【広瀬】
	第38回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 Jazz入門塾~クラシック奏者が聞く、Jazzのハテナ?~ 山野修作(ジャズギター)・北崎千代佳(コントラバス)	11(火)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	とよなが音楽教室発表会	17(月)祝	13:30	無料	とよなが音楽教室 093(622)9091
	ソプラノリサイタル ~故郷から愛を込めて~ 栗原みのり・小谷美佳・眞玉郁碧 宮崎由紀子(ピアニスト)・中川誠宏(テノール)	23(日)祝	18:30	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※全席自由	La*Prume(ラ・プリューム) 080(1533)6441【栗原】
	ヴァイオリン・チェロ独奏演奏会	24(月)休	13:30	無料	スズキ・メソード北九州 090(6421)0792

八幡西 八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360
画9:00~22:00 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎IC」約6分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
アトリエ 多目的室	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	8(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始および館内整理日

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第37回二元会九州支部展 洋画・日本画・その他	8/27(月)~9/2(日)	9:30~17:30	無料 ※8/27日は13:00から、9/2日は16:00まで	二元会九州支部 090(1926)9205【長柄】
	啓心会習作展 書	25(火)~30(日)	10:00~17:00	無料	啓心会 093(922)5622【永松】
第1展示室	第3回写団光樹会員写真展 写真	3月~9日	9:00~17:00	無料 ※3月は13:00から	写団光樹 093(741)5931【吉浦】
	第30回九州千歳会刻字展 書	10(月)~16(日)	9:00~17:00	無料 ※10月は13:00から、16日は16:00まで	九州千歳会 093(471)1701【南屋】
第2展示室	八幡西区区年長者作品展 洋画・日本画・彫刻・工芸・書・写真・その他	18(火)~22(土)	9:00~17:00	無料 ※18日は13:00から、20日は19:00まで	北九州市八幡西区社会福祉協議会 093(642)5035【陣内】
	タヴォロツェクラブ絵画展 洋画・その他	3月~9日	10:00~17:00	無料 ※3月は12:00から、9日は16:00まで	タヴォロツェ絵画クラブ 093(641)1310【齊藤】
	きらく会第24回作品展 洋画	10(月)~16(日)	9:00~17:00	無料 ※10月は11:00から、16日は16:00まで	きらく会 093(622)1247【黒岩】
	アトリエ画遊展 洋画	17(月)祝~23(日)祝	10:00~17:00	無料 ※17日祝は13:00から、23日祝は15:00まで	アトリエ画遊 093(701)0479【都留】

戸畑 戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20 画093(882)4281 画9:00~22:00 画「戸畑駅」徒歩5分
画「戸畑駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
多目的室	戸畑区学童理科展 戸畑区の小学生 夏休みの理科作品展	8(土)	9:00~17:00	無料	北九州市立牧山小学校 093(881)3002【石田】
	第42回 戸畑区年長者・障害者作品展 区内60歳以上の方の書道・写真・手工芸品などの展示	21(金)~24(月)休	9:00~17:00	無料	(福)北九州市戸畑区社会福祉協議会 093(871)3259【今村・小笠原】

〒812-0210 戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 ☑「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行 ☒210台
 休月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始

戸畑 **北九州市立美術館本館** etc.

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	没後80年 青柳喜兵衛とその時代 大正末から昭和初期にかけて活躍した洋画家・青柳喜兵衛。油彩画をはじめ文士たちとの交流から生まれた装丁、挿絵や親交のあった作家たちを紹介。	9/15(土)~11/11(日)		一般 ¥1100 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※前売り及び20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大生 ¥400 小中生 ¥300	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展示室	コレクション展Ⅱ 特集 アメリカで活躍したアーティストたち 1960's-80's 1960年代から80年代にかけてアメリカを拠点に活躍した作家に焦点をあて、戦後アメリカ美術の動向を展望する。一部写真撮影可。	開催中~12/16(日)		一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50 ※20名以上の団体料金 一般 ¥120 高大生 ¥80 小中生 ¥40	
ルーム	講演会1「青柳喜兵衛とその時代」 講師:西村勇晴(北九州市立美術館 館長)	16(日)	14:00 13:30開場	無料	
市民ギャラリー	第15回小品公募 秋の北九州水彩展 洋画	4(火)~9(日)	9:30~17:00	無料	北九州水彩画会 093(551)6351【塚本】
	第33回日本の海洋画展 洋画・日本画	11(火)~17(月)祝		無料	(一財)全日本海員福祉センター 03(3475)5391【飯田】
	小さいペン画・古賀真真人展 その他	19(水)~24(月)休		無料 ※24日(休)は16:00まで	080(6408)7656【古賀】
	第19回全国水墨研究会合同展 水墨画	26(水)~30(日)		無料 ※30日は15:00まで	全国水墨研究会 093(871)0220【岡村】

戸畑 **戸畑市民会館(ウェルとばた内)** etc.

〒812-0210 戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 9:00~22:00
 ☑「戸畑駅」徒歩1分 ☑「戸畑駅」徒歩1分 ☒年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	2018JEUGIAカルチャーセンター発表会 IN 北九州 受講生による音楽・ダンスの発表会です	2(日)	13:00	無料	十字屋Culture株式会社 093(663)6383
	中丸三千繪ソプラノ・リサイタル 「私のお父さん」ほかオペラのアリアや、「宵待草」はじめ日本の歌曲など	9(日)	15:00	S席 ¥5800 A席 ¥4800 U25 A席 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※U25 A席は学生問わず25歳以下要証明、労務事務局のみ取り扱い	北九州労音 093(571)0227
	第69回 戸畑吟詠剣詩舞大会	15(土)	9:30	無料	戸畑区文化団体連合会 093(882)2909【北島】
	邦舞の会(戸畑区日本舞踊協会) 清元・卯の花 常磐津・松島 長唄・般揃 清元・北州 長唄・山の四季 など	16(日)	13:00	¥2000	戸畑区日本舞踊協会 093(871)1467【藤間】
	響ホール室内合奏団 第32回 定期演奏会《創立20周年》 ~仲道郁代と弦楽の豊潤な響き~	24(月)休	15:00	指定席(1階全席) ¥4000 自由席(2階全席) ¥3000 学生 ¥1000 ※当日 ¥500増	響ホール室内合奏団 093(647)0565
	大谷中学校 吹奏楽部 定期演奏会	29(土)	17:00	無料 ※整理券有	北九州市立大谷中学校 093(881)5767【橋内】
	チアリーディング北九州 DOLPHINS & チアダンス北九州MICKEY 公演会	30(日)	14:00	無料	福岡文化振興協会 093(332)5574【後藤】
中ホール	第5回歌曲の会 コンサート 珠玉の歌に想いをのせて	1(土)	14:00	¥2000 ※前売のみ ※未就学児は親子席あり	歌曲の会 090(2852)0130【松森】
	Afternoon Concert 曲目 ヴェルディ作曲「椿姫」のアリア、越谷達之助作曲「初恋」など	2(日)	14:00	¥2000 ※当日 ¥500増	ラ・ヴォーチェ 093(472)6668【岡田】
	第10回 3つの音色で奏でる「木村りえ・木村りさピアノコンサート」	8(土)	13:30	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※当日各 ¥500増	Rie-Risa企画 090(3733)6095【木村】
	神崎正子 青木つくし Joint Concert ドイツ・日本歌曲のソプラノ、ピアノトリオとピアノソロの演奏会です	9(日)	14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000	ジョイントコンサート実行委員会 093(592)2392【神崎】
	TriomeT revival!	14(金)	19:00	¥3000 ※当日 ¥500増	Bi-Yuプラン 090(5745)3207
	全日本音楽互恵審査協会 西日本大会	16(日)	10:00	無料	ジャパック全日本音楽互恵審査協会 093(791)0172【小田】
	リトル・コンサート	24(月)休	12:30	無料	ジュニア・アンサンブル 093(962)5320【松本】
交流プラザ	ウェルカムコンサート 出演:パーカッション パフォーマンス アンサンブル「Cili」(チリ)	13(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	2018北九州国際音楽祭市民企画事業「街かどコンサート」	30(日)	11:00	無料	北九州国際音楽祭市民企画委員会事務局 090(7398)5376【村上】

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる

ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから



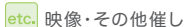
http://www.kitakyushu-culcul.jp

●主なコンテンツ

- ・『CulCul・かるかる』最新号の記事
- ・イベント情報
- ・イベントカレンダー
- ・文化施設案内
- ・かるかるバックナンバー
- ・関連リンク ほか



ジャンルごとに色分けして表記しています



※8月7日現在の情報です
 ※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2018年
9月号表紙
旧松本家住宅

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2018.9.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 文化情報課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1809002A号

■ピバ！オルガン

9月17日(月・祝)午後2時30分開場、同3時開演。北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。出演はオルガン室住素子、バイオリン上野美科、オーボエ脇岡総一、福岡教育大学混声合唱団。予定曲目はバッハ「トッカータとフーガ」、ヘルテル「オルガンとオーボエのためのパルティータ第3番」、ビタリー「シヤコンヌ」ほか。全席指定。入場料、大人1000円、学生500円。未就学児入場不可。パイプオルガンの音色をお楽しみに。北九州ソレイユホール 093(592)5405



『ピバ！オルガン』チラシ

■市制55周年記念 オペラ公演 『ランメルモールのルチア』

9月29日(土)・30日(日)午後2時開場、同3時開演。北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町/リバーウォーク北九州6F)。指揮ロベルト・ジャノーラ、演出カルロ・アントニオ・デルチア。出演マリア・マツザイラ、白川深雪ほか。全席指定。入場料、プレミアム席1万5000円、S席1万円、A席8000円、B席6000円、C席4000円、学生3000円。同29日公演に小中高生と保護者のペア55組を招待。往復はがき(1枚につき1組まで)に申込者全員の郵便番号、住所、氏名、年齢・学年、電話番号を明記し申し込み。同10日消印有効。抽選の場合あり。〒802-1000 北九州シティオペラ事務局 080(1765)3478



『ランメルモールのルチア』チラシ



永野栄子

いろはに
ぴあの

企業間のM&A(合併・買収)のニュースを頻繁に目にするようになった。後継者不足や弱点を補うためには良いシステムだ。日本のピアノ教室はほとんどが個人経営で、一部の例外を除いては、『華々しく事業が展開されて成功している業界』というイメージからはほど遠い。そのため、特に男の子が「音楽の道に進みたい」となると必ず、「そ

れで食べていけるのか、将来生活していけるのか」という話になってしまふ。ピアノが優秀な子ほど、他のことも優秀なことが多く、自ずと他の道へ舵を切ることになる。そうすると、「将来のピアノ教育は一体どうなる」ととても心配になってくる。ピアノ教育を『子どもの習い事』という大きな枠組みで捉え、学習塾、スポーツ、学童保育などの異分野と協働していく方法は考えられないだろうか。「受験期になると、みんな塾が忙し

くなつてピアノやめていくのですよね」という声をよく聞く。ならば、業界自体が一つになつてしまつたら良いのではないだろうか。何かのためにどれかを諦めるということなく、古代のギリシャ・アカデミアのような学堂で多角的に交流・運営できれば。教育関係者も、各々の得意を生かして異分野と手を結べたら、なにか新しい発想が生まれるのではないか、異端児と言われるようなことを考える日々である。



北九州かかるファンドへの寄付金を募集

本市では、市民と一体となつて文化活動を展開していくために「北九州文化振興基金(北九州かかるファンド)」への寄付金を募集しています。集まった寄付金は、文化芸術に接する機会の拡大や文化活動支援などにつながるさまざまな事業に幅広く活用します。

【特典】
5000円以上の寄付をした人には、イラストレーター・作家のリリー・フランキーさんが描き下ろしたイラスト入りのカードを発行します。文化施設の窓口でカードを提示すると、常設展(各施設1回限り)と開催中の特別展(希望する1施設1回限り)に二人まで無料で入場できます。1万円以上の寄付をした方には、市立文化施設オリジナルグッズをお届けします。また、寄付金の2000円を超える金額(個人住民税所得割の2割程度が上限)は、手続きをすると住民税や所得税の控除が受けられます。

【対象となる文化施設】
いのちのたび博物館(八幡東区東田)、美術館本館(戸畑区西鞘ヶ谷町)、美術館分館(リバーウォーク北九州5階、特別展のみ)、松本清張記念館、文学館(いずれも小倉北区内)、漫画ミュージアム(小倉駅北側、あるあるCity5・6階)、長崎街道木屋瀬宿記念館(八幡西区木屋瀬)。

申し込みは、払込取扱票が付いたリーフレットを各区役所総務企画課などで配布中。詳細は市民文化スポーツ局文化企画課までお問い合わせください。



お問合せ 市民文化スポーツ局文化企画課 093(582)2391

埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 学芸員

安部 和城 Kazuki Abe

ノスタルジック煉瓦



写真1 煉瓦に打たれている刻印 手向山砲台

煉瓦は、幕末から明治時代にかけて日本が近代化を推し進める中で導入した資材で、最も初期には日本人の手によって反射炉築造のための耐火煉瓦が焼かれました。その後、一般的に見られる赤煉瓦が、「お雇い外国人」と呼ばれる人々によって製造されるようになります。そして明治時代の中頃から日本各地（特に関西・関東）で煉瓦工場が建設され、明治から大正時代に大量生産され、一大建築資材として君臨します。1923（大正12）年の関東大震災後、煉瓦の耐震性の問題から徐々に鉄筋コンクリートにその覇権を奪われていき、使用されなくなりました。



写真2 九州鉄道 茶屋町橋梁(ぎょうりょう)

現在、北九州市では明治時代に煉瓦を製造していた工場は確認されていません。そのため北九州市内に存在する明治時代の煉瓦遺構に使用されている煉瓦は、関西方面などから買付けられたものと考えられます。また、明治時代の煉瓦の中には、「刻印」と呼ばれる記号が打たれているものがあります。これは煉瓦を製造した会社自身が社の製品を示すために打っているマークで、煉瓦遺構を丹念に観察すると見つけることができます（写真1）。

明治時代前半以降、北九州市域には小倉城下町周辺や門司地域を中心に数多くの煉瓦構造物が建造されていきます。その中でも1875（明治8）年頃から小倉城内に建造された陸軍施設や、明治20年代に建造された九州鉄道の橋脚群（写真2）、

日清・日露戦争に向けて建造された下関要塞（写真3）などの一部は、市指定文化財になっています。



写真3 下関要塞 高蔵山堡壘(ほらい)

【埋蔵文化財の展示案内】
・北九州市立埋蔵文化財センター〈小倉北区金田1の1の3 093(582)0941〉
北九州市を掘る(90)「弥生から中世の村と祭祀 一祇園町遺跡第12地点の調査から」
小倉南区祇園町遺跡から出土した弥生時代から中世にかけての土器、陶磁器、
また井戸や柱穴から出土した祭祀遺物など50点を展示・常設展もあり
【入館料】無料 【開催期間】8月21日(火)～11月18日(日)まで
【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)休館
・黒崎歴史ふれあい館〈八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F〉
常設展開催中/『城下町から宿町へ～出土品が語る黒崎の歴史と文化～』
『シュガーロード・発掘物語』
【入館料】無料 【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※年中無休

参考文献
水野信太郎 1999年『日本煉瓦史の研究』
法政大学出版局

皆さんの目の前に見える景色が、この拙い文章を読んだ後にほんの少しだけ鮮やかになるとを願って。

「ルジア」は、明治時代の感覚とイメージが私たちの中に残っている証拠ではないでしょうか。時代が、世代が変わっても、そこには職人の汗が、たくさんの人々の歴史が、その場所に刻まれています。歴史は繋がって、今、私たちはその先端にいます。ぜひ、皆さんの住んでいる付近を探してみてください。



「君の名は。」
© 2016「君の名は。」製作委員会

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata

アニメーション制作の舞台裏

北九州市漫画ミュージアムでは、大ヒットしたアニメーション映画「君の名は。」の新海誠監督の、15年余りの歩みをたどる展覧会を開催しています。核となる六つの新海作品を、アニメーション制作の過程から生み出された資料とともに振り返ります。今回はその見どころをいくつかご紹介します。

新海監督が商業デビューしたのは2002年の「ほしのこえ」においてでした。脚本や作画、美術背景など密接に絡み合いながら、通常は多くの制作者で分業するアニメーションの工程をほぼ一人で行い、高い完成度で観客を驚かせました。「ほしのこえ」の章では監督自身による原画や美術背景、監督が使用していたパソコンを展示しつつ、当時の衝撃を伝えます。また、この作品には「男女の切ない恋」や時空を超える「すれ違い」が描かれています。これらはこの後の新海作品にも現れるテーマになっています。

04年にSFを盛り込んだ「雲のむこう、約束の場所」を発表



「秒速5センチメートル」
© Makoto Shinkai / CoMix Wave Films

した3年後制作されたのが「秒速5センチメートル」です。現代を舞台にした三つの短編からなり、山崎まさよしが歌う主題歌「One more time, One more chance」が印象的に映像と一体感をなす物語です。この作品では原画自体の柔らかい鉛筆線を全面的に生かすため、フォトショップ（Photoshop）という画像編集ソフトを使い、キャラクターの作画約1万枚を1



「雲のむこう、約束の場所」
© Makoto Shinkai / CoMix Wave Films

枚ずつ手作業で彩色が行われました。料理が素材や調味料の組み合わせの妙でうまみの重なりをつくるように、フォトショップで絵をつくる場合「レイヤー」と呼ばれる積み重ねられた透明シートのようなものの上で、色や線等を調整する作業を地道に重ねる必要があります。この作品では制作に携わるスタッフも増えていましたが、素晴らしい映像の裏側には膨大な作業量があったということです。

13年に公開された中編「言の葉の庭」は監督にとって当時一番手ごたえがあったという作品になりました。「雲のむこう、約束の場所」で見られたようなキャラクターの心象を表すかの

ような空や雲、登場人物の陰影のあるたえずまいなどの生まれの過程を、展示では作画資料や映像で探っています。この作品を経て16年にきわめて完成度の高い「君の名は。」がつくられていくことになりました。

新海監督の軌跡を振り返る展覧会は9月24日までの開催です。作品づくりの舞台裏を垣間見る貴重な資料がめじろ押しです。ぜひご覧ください。

Information 『新海誠展 —「ほしのこえ」から「君の名は。」まで—』

【会場】
北九州市漫画ミュージアム 5F企画展示室
【入館料】
一般1000円 中高生500円 小学生250円
小学生未満無料
※特別展のため子ども文化パスポートの対象外
【会期】7月21日(土)～9月24日(月・休)
【開館時間】
午前11時～午後8時
8月1日(水)～同31日(金)

午前11時～午後7時
9月1日(土)～同24日(月・休)
※入館は閉館の30分前まで
【休館日】毎週火曜日
※夏休み期間は無休(7月21日～8月31日)
詳細は北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください
<http://www.ktqmm.jp>
【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

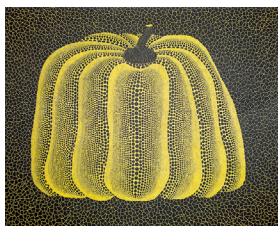
美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

清田幸枝 Yukie Kiyota

コレクション展Ⅱ 特集 アメリカで活躍した アーティストたち 1960's-80's

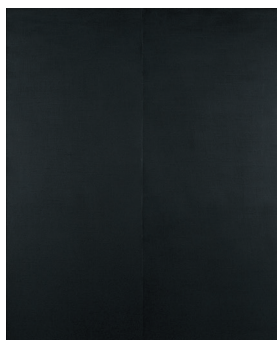


草間彌生《南瓜》1981年
当館蔵

また70年代後半には、アメリカ、イタリアやドイツと各国で「ニュー・ペインティング（新表現主義）」と呼ばれる新たな絵画の傾向がはじまります。今回、展覧会ポスターのメインビジュアルとして紹介しているジ

「ミニマル・アート」や、雑誌やマンガ、広告といった大量消費社会・情報化社会を主題にした「ポップ・アート」が登場し世界のアートシーンを牽引しました。

戦後のアメリカ現代美術
美術館本館では、コレクション展Ⅱ「特集 アメリカで活躍したアーティストたち1960's-80's」を開催しています。



桑山忠明《無題(黒)》1961年
当館蔵

そのほか、コレクション展示室には特設コーナーを設け、ゲ

「ミニマル・アート」や、雑誌やマンガ、広告といった大量消費社会・情報化社会を主題にした「ポップ・アート」が登場し世界のアートシーンを牽引しました。

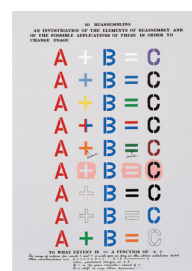
ユリアン・シュナーベルは、この「ニュー・ペインティング」を代表する作家の一人です。シュナーベルは巨大なパネルに碎いた皿を貼り付け、その上に日常的なイメージを重ね合わせる手法で注目を集めました。シュナーベルら「ニュー・ペインティング」の絵画は、日本でも雑誌などで特集が組まれたり、当館でも84年に「新しい世界の美術展」と題した企画展で紹介されてきたりと、当時、新しい現代美術の波として日本にもその一大ブームが押し寄せていたことがうかがえます。



東島毅アトリエ 2018年撮影

ゲスト展示—東島毅
本展覧会では、当館のコレクション作品を通して、60年代から80年代にかけてのアメリカ美術の動向を展望するとともに、アメリカを拠点に活躍した草間彌生、荒川修作、篠原有司男ら日本人作家を紹介しします。

東島毅は、1960年に佐賀県武雄市に生まれ、88年にロンドンへと渡り、英国王立芸術大学院大学（ロイヤル・カレッジ・オブ・アート）で絵画を学びました。90年には、ニューヨークを中心に制作活動を続けます。また、滞米中の96年には「VOCA賞」や「五島記念文化賞美術部門新人賞」を受賞。97年に帰国後も活躍を続け、日本を代表する抽象表現主義の画家として高い評価を受けてきました。これまで国立国際美術館（2000年）や、岡山



荒川修作《意味のメカニズムから(A+B=C)》1972年[前期展示]
©2016 Estate of Madeline Gins. Reproduced with permission of the Estate of Madeline Gins.

県立美術館（07年）など、国内外で個展やグループ展が開催されてきましたが、今回、地元九州では初めての紹介となります。見る者を魅了し、圧倒させる東島毅の作品世界をどうぞお楽しみください。

Information コレクション展Ⅱ 特集 アメリカで活躍したアーティストたち 1960's-80's

【会場】北九州市立美術館本館
コレクション展示室

【会期】8月11日(土・祝)～12月16日(日)

※前期・後期で作品の展示替えをします

※一部、展示作品の写真撮影が可能です

※前期：8月11日(土・祝)～10月14日(日)

※後期：10月16日(火)～12月16日(日)

【開館時間】午前9時30分～午後5時30分

(入館は午後5時まで)

【観覧料】一般150(120円)

高大生100(80円) 小中生50(40円)

※()内は20名以上の団体料金

※障害者手帳、年長者施設利用証(北九

州市交付のもの)を提示の方は無料

【休館日】月曜日

※月曜日が祝日・振替休日の場合は開館

し、翌日火曜日が閉館

※12月8日は臨時休館

【お問合せ】093(882)7777

Event

〈学芸員によるギャラリートーク〉

【日時】10月21日(日)、12月9日(日)

午後2時から

【会場】展覧会場内

※申し込み不要、ただし本展観覧料が必要

【ゲスト展示】

guest room003 東島毅—Dual

【会場】北九州市立美術館本館

コレクション展示室

【会期】8月11日(土・祝)～12月16日(日)

清張という文学icon

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸員

柳原 暁子 Akiko Yanaginara

現在開催中の「清張オマージュ展」では、松本清張への「オマージュ」(homage、フランス語で「尊敬、敬意」の意味)が色濃い文学作品を、いくつかご紹介しています。

村上龍「トラベルヘルパー」(『55歳からのハローライフ』所収 2012年 幻冬舎)は、清張の本を買って読むことを、ささやかな楽しみとしている60代のトラック運転手が主人公です。行きつけの古書店で出会った女性と、清張の本を通して親密になりますが……。本作において清張作品は、この主人公のような普通の人々に捧げられているように思われます。また、女性の背景に何か訳ありなところも、清張的なのです。

恩田陸「砂丘ピクニック」(『不連続の世界』所収 2008年 幻冬舎)には、なんと松本清張記念館が登場します。作中では

「Kという町の推理小説家Mの記念館」となっていますが、「あとがき」によると、作者自身が当館に来館したことを明かしています。何でも、作家デビューした年齢が清張と同じ42歳で、「今からこれだけの量を書くのか、と圧倒され、震え上がった」そうです。これは、今回、企画展のためにいただいた寄稿からのひと言です。このように、本展に寄せていただいたメッセージを展示しているのも、見どころの一つです。

東野圭吾『白夜行』(1999年 集英社)は、映画、ドラマ化もされているとても有名な小説ですが、本をお持ちの方は、最初の一ページ目を読み直してみてください。後々まで事件を粘り強く追うことになる(笹垣潤三)が(久しぶりに、のんびり読書でもしようと思っていた。今日のために、松本清張の新作

を読まないでいたのだ)という記述におつかります。東野はエッセイの中でも(清張は)継続的に読んでいた数少ない作家の一人である」と述べています。他にも、清張の「或る『小倉日記』伝」が大きな暗示のように登場する、乗代雄介『本物の読書家』(2017年 講談社)や、2018年本屋大賞第2位に選ばれた柚月裕子『盤上の向日葵』などを紹介しています。清張オマージュ作品は、文学

だけにとどまりません。さまざまに描かれた「松本清張」に出会うことができますので、ぜひ「清張オマージュ展」に足を運んでください。



村上龍『55歳からのハローライフ』2012年 幻冬舎



恩田陸『不連続の世界』2008年 幻冬舎



東野圭吾『白夜行』1999年 集英社

Information 開館20周年記念 特別企画展 清張オマージュ展

【開催期間】7月21日(土)~10月31日(水)
【開館時間】午前9時30分~午後6時(入館は午後5時30分まで)
【会場】松本清張記念館企画展示室
【入場料】常設展示観覧料
一般500円(400円) 中高生300円(240円) 小学生200円(160円)
()内は30名以上の団体料金
【お問合せ】
北九州市立松本清張記念館 北九州市小倉北区内2の3
093(582)2761
ホームページアドレス <http://www.kid.ne.jp/seicho>

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

劇場へ行こう

アプリア大解剖! おもしろ実験室

7/15(日) 16:00-20:00 21:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/16(月) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/17(火) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/18(水) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/19(木) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/20(金) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/21(土) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

7/22(日) 18:00-20:00
北九州芸術劇場 演劇大ホール 観劇席

有門正太郎プレゼンツ
『アプリア大解剖! おもしろ実験室』チラシ

演劇を観る、行為はある意味、体力が必要な行為であると思う。著名な劇作家の講演で「演劇は、観客の何かを、劇場に入る前と後とで変化させなければ意味がない」という話を聞いて、妙に納得した記憶がある。生身の人間が、全力で、観客の五感や、価値観、世界観に影響を与えようと働きかけてくるのだから、疲れるのは当然だ。逆に、劇場に入る前と後で、自分の中に何の変化も起きない作品との出会いは、あまり、劇的でない、と言えるのかもしれない。

何が言いたいかというと、私自身が、最近なかなか劇場に足を運べないのである。以前書かせていただいたが、下関の梅光学院中学校・高等学校で、通常授業に導入された「演劇(ドラマ)」を担当して一年半以上経った。国語や英語、体育などの教科と同じ並びで、自己表現やコミュニケーションを学ぶ授業が週に1回ある環境に、生徒もようやく慣れてきた感がある。

クラスによっては、お互いに全身でコミュニケーションを取り合い、見事に即興のシーンを演じることができるようになった。もちろん、数学や社会が嫌いな生徒がいるのと同様に、価値観の違う誰かと共同作業をすることや、正解のない課題に自分なりの答えを出すことに自信を持たず、不安を覚える生徒もいる。俳優が学校に行って、まるで、火花のように非日常を持ち込むイベントチックな演劇ワークショップとは全く違う展開をせねばならない。そんなこんなで、劇場に足を運んで、俳優や作品の感情から強い影響を与えられることをためらってしまう昨今である。

- ▽プログラム1
俳優集まれ!
『テキストワークショップ』
/プロ・アマ不問
- ▽プログラム2
映像好き集まれ!
『簡単なCM製作ワークショップ』
/初心者も大歓迎
- ▽プログラム3
シニア集まれ!
『演劇ワークショップ』
/シニア世代もしくはシニアと一緒に演じる事に興味のある方
- ▽プログラム4
親子集まれ!
『段ボールde想像ワークショップ』
/子ども・9歳以上
- もう一つは、「大体2mm」の『荷物はどこから来たのか 中身は何か あとどこへ置くのか』(作・藤原達郎/演出・藤本瑞樹/9月8日・9日/枝光本町商店街アイアンシアター)だ。第1回北海道戯曲賞大賞を受賞した藤原達郎の戯曲を、新たに入団した「二番目の庭」の代表でもある藤本瑞樹の演出で上演する。チラシには「とある会社の廊下で、下手から上手に延々と段ボールを運ぶだけの物語」とある。今年度「北九州劇団代表者会議」で『俳優賞』(名称は仮)をもうけるという企画が持ち上がっている。賞といっても、代表者会議内での選出だし、賞品

があるわけではないのだが、演劇を創っている当事者であっても、親しい劇団の公演しか見に行かない傾向がある中で、なるべくたくさんの公演を見るためのモチベーションになれば、という企画だ。確かに私のように心を揺さぶられることに對して少し腰の重くなっている人間にとってはとても良い企画だといえる。

もし私と同じように、日々の忙しさに疲れ気味の方々も、自分の「何か」を変えるものに出会うために劇場に足を運ばれてはいかがだろうか。北九州にはそんな演劇がたくさんある。

大体2mm
荷物はどこから来たのか 中身は何か あとどこへ置くのか
It's the biggest one! What's in the box? It's all about the box.
©藤原達郎 2008年9月8日(土)・9日(日) 枝光本町商店街アイアンシアター

大体2mm『荷物はどこから来たのか 中身は何か あとどこへ置くのか』チラシ

北九州芸術劇場



2017年度舞台写真「カンパン」(作：寺田剛史)
撮影：藤本彦



2017年度舞台写真「待つ女」(作：鶴飼秋子)
撮影：藤本彦



2016年度舞台写真「第3の男」(作：渡辺明男)
撮影：藤本彦

北九州市内に長年暮らしてきた高齢者の方々にインタビューし、一人一人の昔日の記憶を呼び起こしながら、その思い出やエピソードの断片を演劇的に脚色し戯曲に仕上げ舞台化する事業「Re:北九州の記憶」。核家族化が進み、地域のコミュニティが衰退している昨今、人々の記憶が子どもや孫に語り継がれる機会が減っていく中で、劇場ならではの手法により、この街に生きる「人の記憶」を「街の記憶」として継承していく試みを続け、今年で7年目を迎えます。

す。今年度は、福岡・熊本を拠点に活躍する5人の若手劇作家が、市内外に住む70〜80代の男女8人にインタビューを行いました。

少女歌劇団に所属し青春を謳歌されていた方、門司にあるビール工場に勤められていた方、また九州を牽引するジャズピアニストとして活躍している方などから、子ども時代や青春時代、恋愛や結婚、仕事や趣味のことなどを伺った話が、当時の面影を偲びながら新しい物語として舞台の上で鮮やかに甦ります。

の出来事のように次々と鮮やかな色彩を帯び語られる記憶の断片たち。きっかけがなければ誰にも語られることなく、心の中に留まり消え去っていたかもしれないその断片を作家が受け取り、自らの感性と筆を通じて、誰もが読むことのできる戯曲として形に現していきます。そしてその戯曲が読まれたとき、あるいは舞台になったときに、個人のささやかな思い出や感情が新たな息吹をあげ、当時の様子が生き生きと甦ります。そこからは、街の人口データや歴史書など、記録された資料では決して伝えることのできない当時の街の匂いや、その時代に生きた一人一人の人生や思い、温もりなどを感じ取ることができます。

スタートから7年、この街に生きてきた人々のさまざまな「記憶」と出会い、その記憶に思いを馳せてきました。今年はそのような思いや温もりを受け取ることができるのでしょうか。



2017年度舞台写真「彼らは防空壕で」(作：穴迫信一)
撮影：藤本彦

Information

北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング
「Re:北九州の記憶」

【日程】10月7日(日)・8日(月・祝) 各日午後2時開演

【会場】北九州芸術劇場小劇場

【料金】500円

※未就学児入場不可

※日時指定・全席自由・当日前共通

※チケット発売中

【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
北九州芸術劇場
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | 清張アラカルト
美術 | 美術館へ行こう！
漫画 | 漫画と北九州
埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ
音楽 | いろはにぴあの
CulCul かるかるニュース
北九州かるかるファンドへの寄付金を募集

2018
September
9
Vol.65



旧松本家住宅
国指定重要文化財
(戸畑区)〈画:西川幸夫〉